

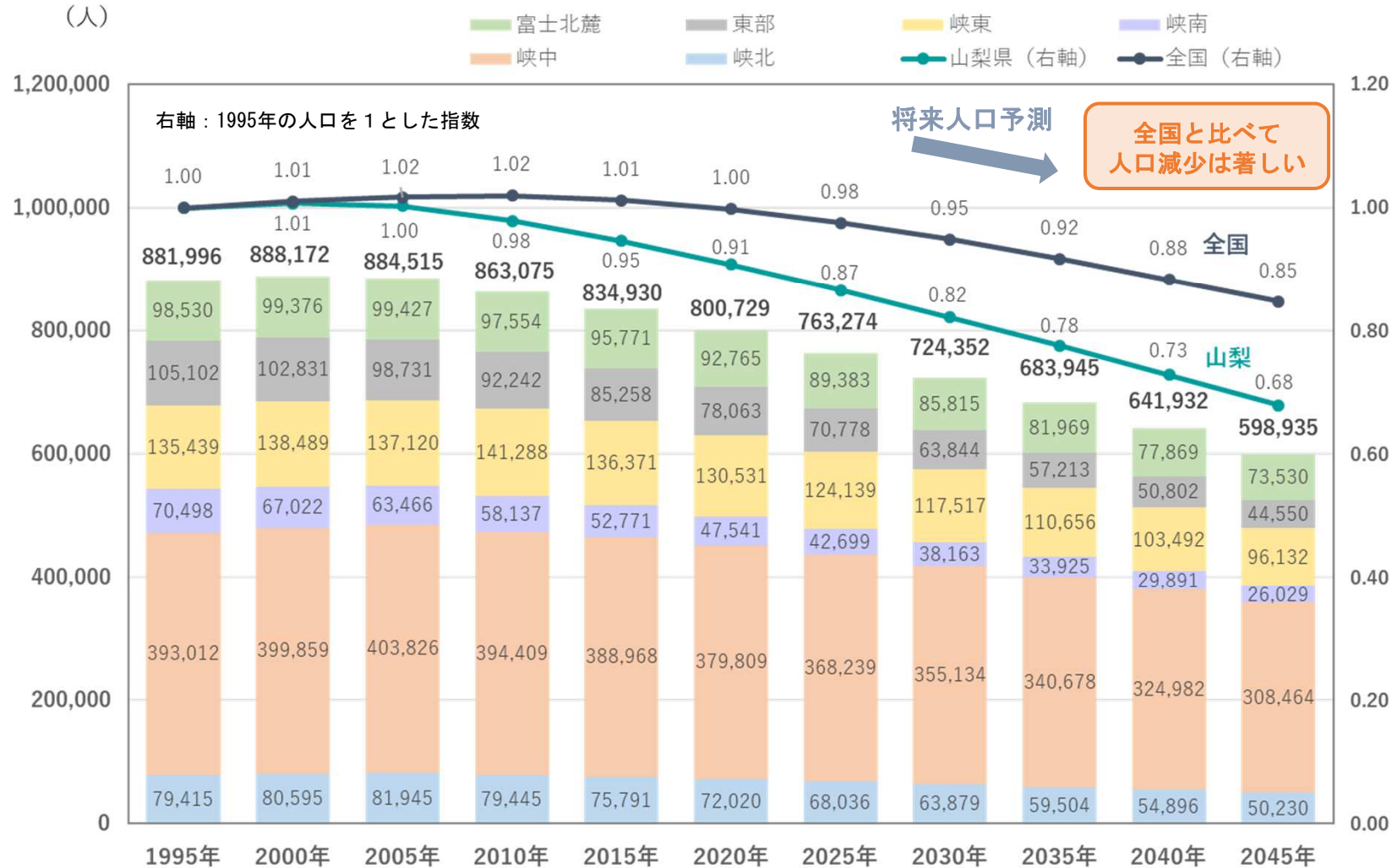
# 本県の地域特性等について

令和元年9月13日

山梨県

# 山梨県の人口①

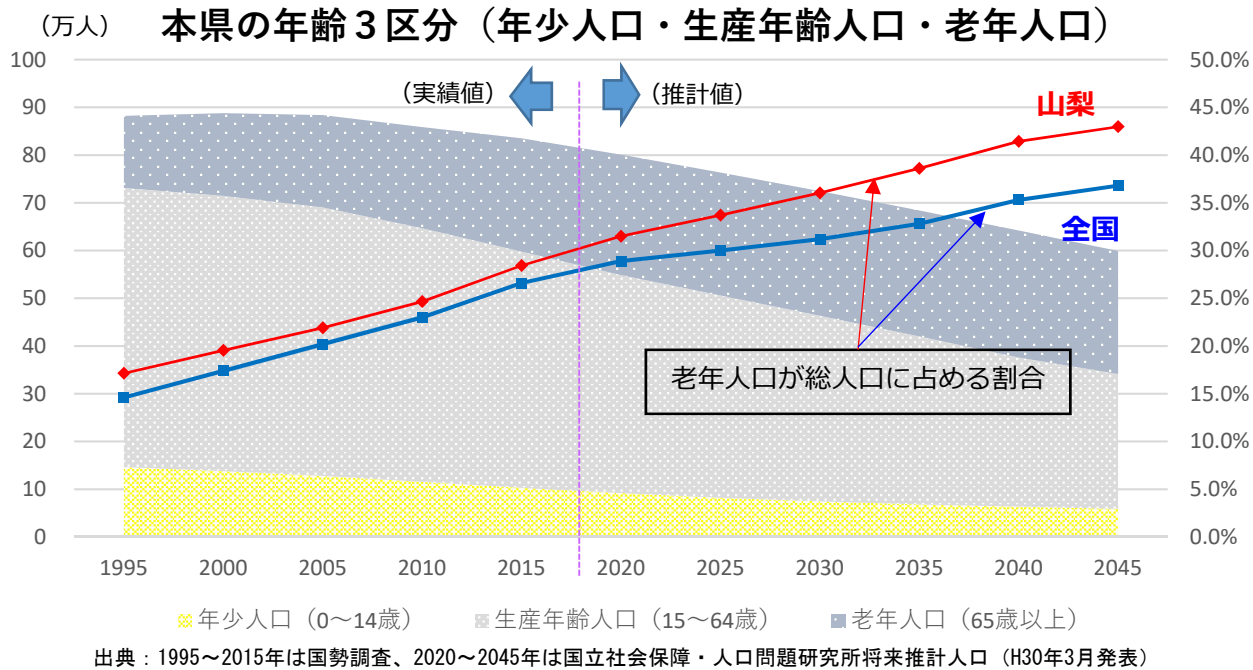
## 人口の推移



注意：上記は「現状のまま人口が推移するとした場合」であり、山梨県まち・ひと・しごと創生人口ビジョンの人口の将来展望とは異なる

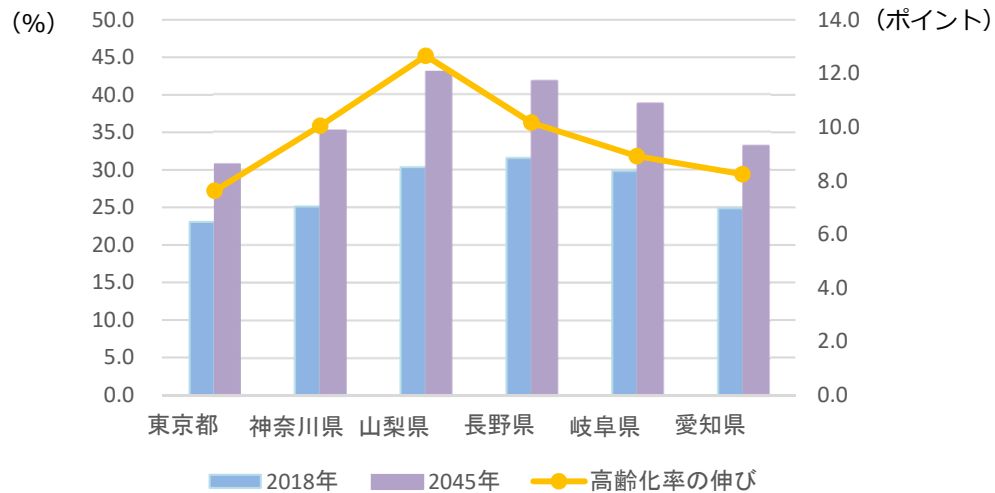
出典：1995～2015年は国勢調査、2020～2045年は国立社会保障・人口問題研究所将来推計人口 (H30年3月発表)

# 山梨県の人口②



全国平均と比較すると  
高齢化が進んでいる

## 総人口に占める老年人口の割合 (リニア沿線都県)



沿線自治体と比べると  
高齢化率も進んでいる

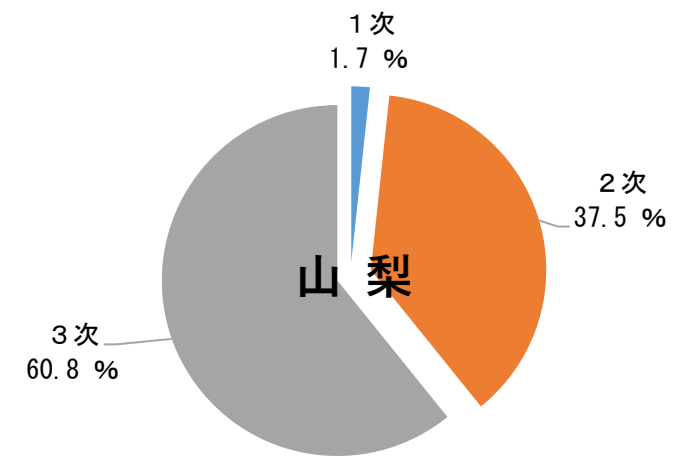
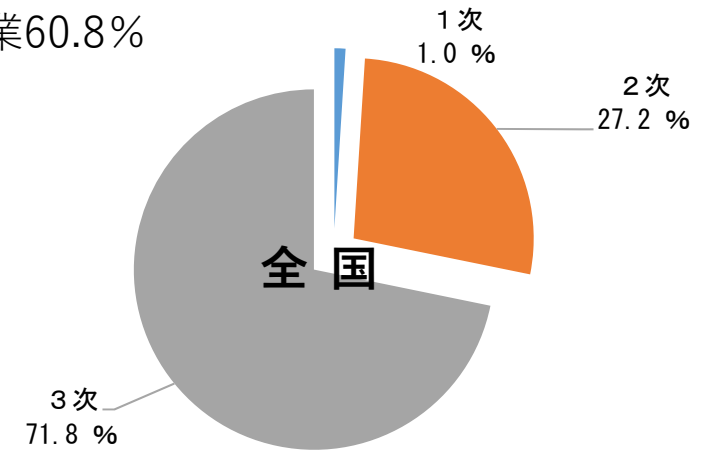
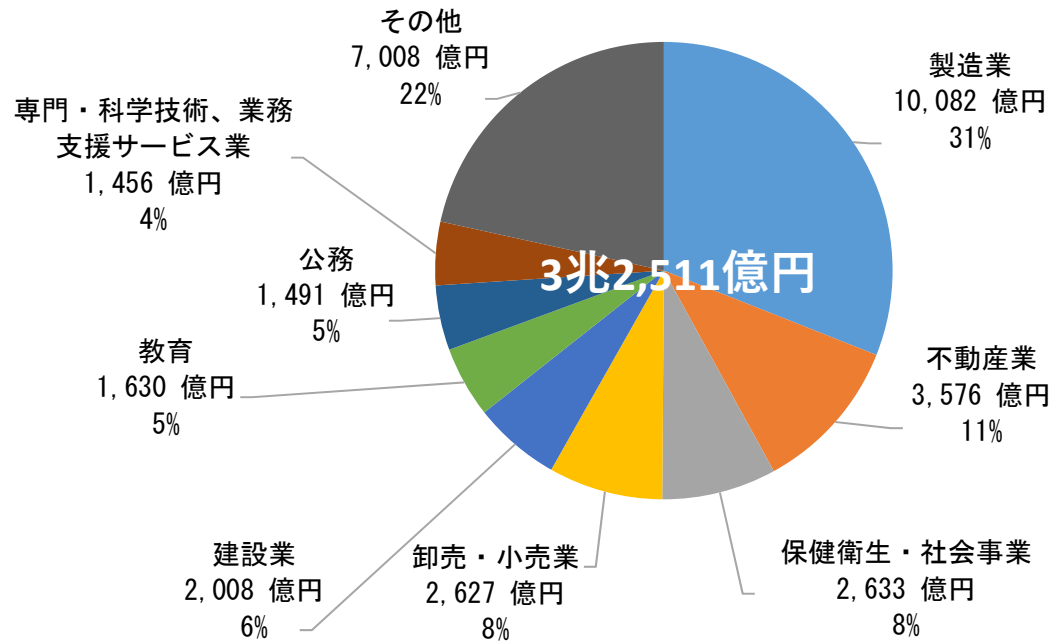
出典：2018年は「人口推計」(総務省統計局)、2045年は国立社会保障・人口問題研究所将来推計人口 (H30年3月発表)

# 山梨県の産業①

## 県内総生産

- 全国平均と比べて、第1次、第2次産業が高く、第3次産業が低い。  
全国：第1次産業1.0%、第2次産業27.2%、第3次産業71.8%  
本県：第1次産業1.7%、第2次産業37.5%、第3次産業60.8%  
(製造業が県内総生産の1/4以上を占めている)

県内総生産の業種別構成比（平成27年度）



出典：経済センサス  
県民経済計算年報

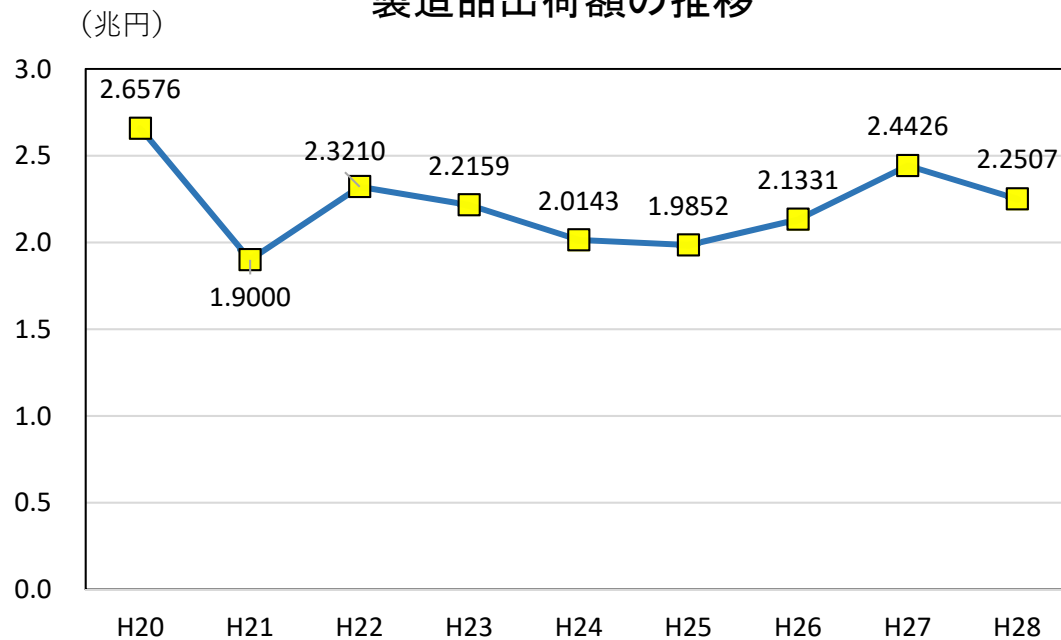
## 山梨県の産業②

### 製造業

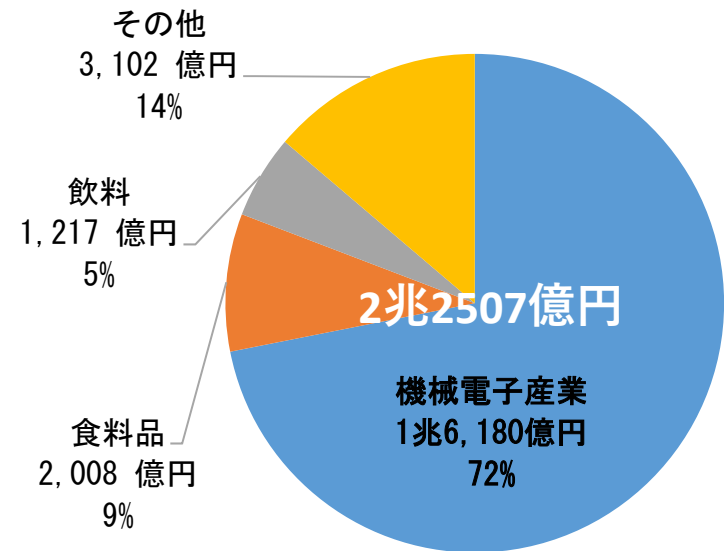
- 事業所数 1,764所 (平成29年6月1日現在、従業者4人以上の事業所)
- 従業者数 71,191人 (平成29年6月1日現在、従業者4人以上の事業所)
- 製造品出荷額 2兆2,506億8,200万円 (平成28年1年間の出荷額、従業者4人以上の事業所)

○本県の製造品出荷額等のうち、機械電子産業が72%を占めている

#### 製造品出荷額の推移



#### 産業分類別製造品出荷額 (平成28年)



出典：経済センサス  
工業統計調査

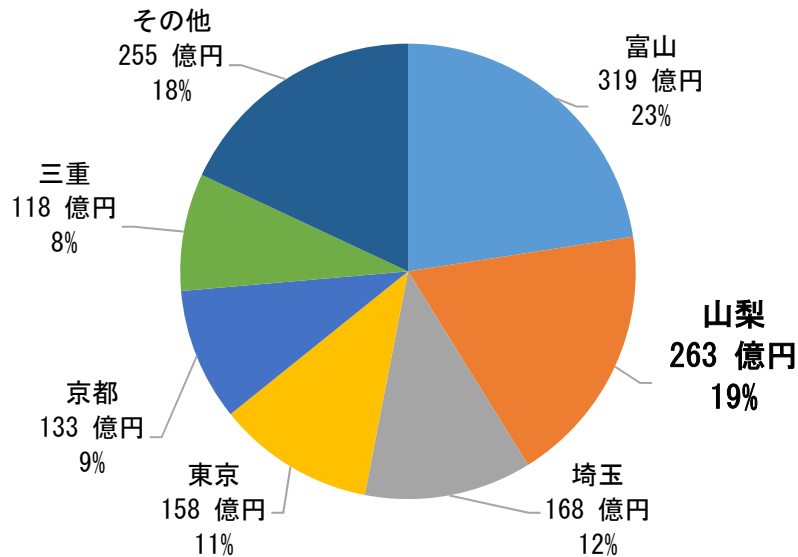
# 山梨県の産業③

## 地場産業

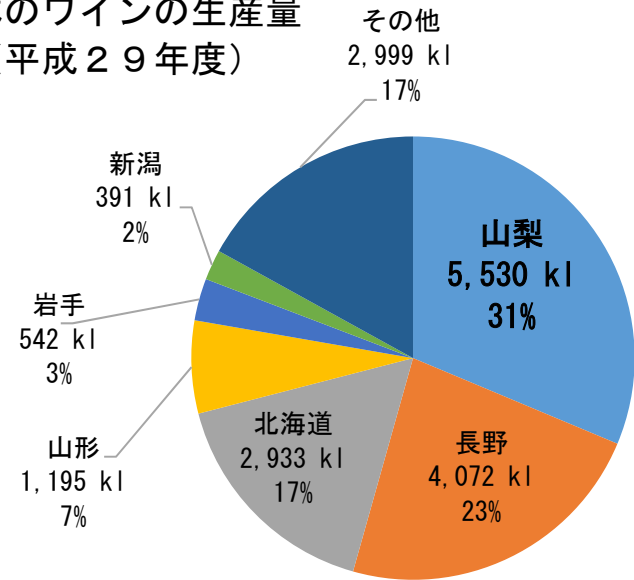
○ワイン、ジュエリー、織物などが代表的な地場産業

○日本ワイン、ネクタイ生地の生産量等は全国1位

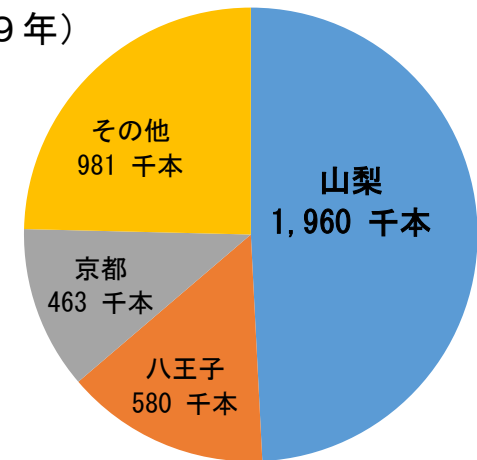
ジュエリー製造品出荷額（平成28年）



日本のワインの生産量  
（平成29年度）



国産ネクタイ生地生産量  
（平成29年）



出典：果実酒製造業者実態調査（国税庁）、日本ネクタイ実態調査（東京ネクタイ協同組合）、工業統計調査

# 山梨県の産業④

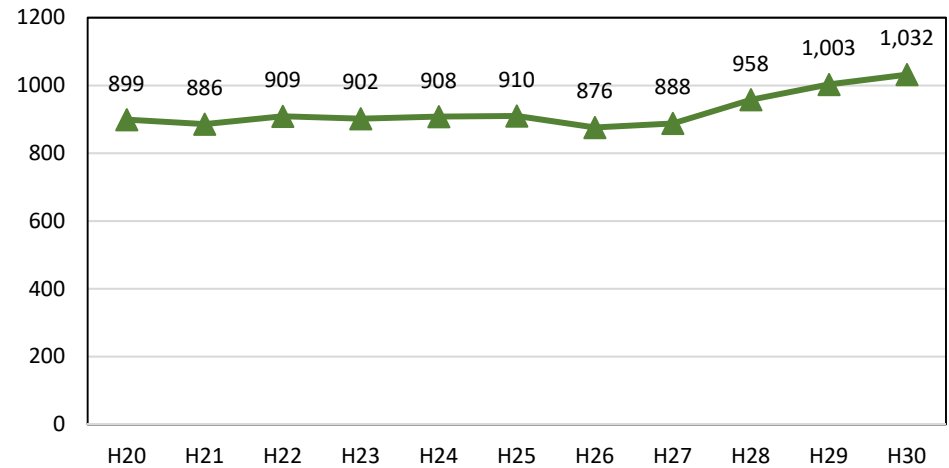
## 農業

○平成30年の県内の農業生産額は1,032億2,500万円で、平成27年から4年連続の増加となった。

### 【主要作物の状況】

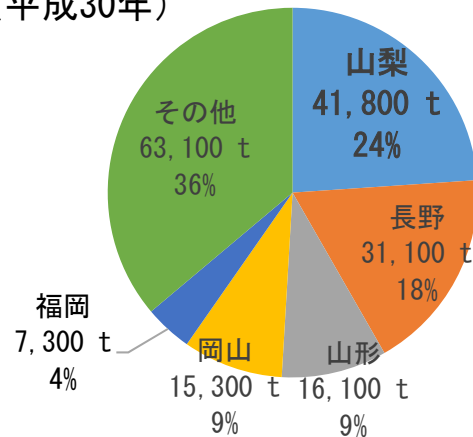
果実	607億1,000万円	(前年比 105.7%)	58.8%
野菜	142億3,700万円	(前年比 99.7%)	13.9%
畜産	134億6,400万円	(前年比 98.0%)	13.0%
米	65億1,900万円	(前年比 100.3%)	6.3%
花き	39億5,900万円	(前年比 95.8%)	3.8%

(億円) 農業生産額の推移

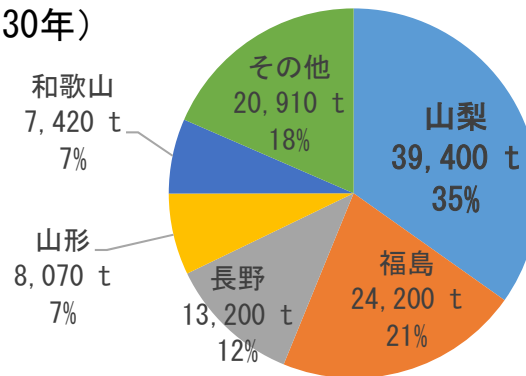


○ブドウ・モモ・スモモの生産量は日本一。

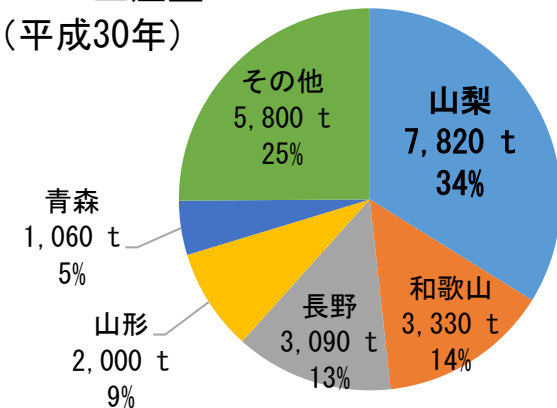
ブドウ生産量 (平成30年)



モモ生産量 (平成30年)



スモモ生産量 (平成30年)



出典：農業生産額実績は県農政部公表資料から作成。作物統計調査（農林水産省）

# 山梨の観光①

## 県内の主要な観光地

### 清里・小淵沢・ 韮崎エリア

避暑地の爽やかな気候の清里や、  
名水で知られる白州・尾白川、八ヶ岳  
アウトレットなどの人気スポットがある



明野のヒマワリ畑



清里高原

### 富士川流域・ 南アルプスエリア

和紙、印章、硯などの伝統工芸、  
花火の産地として知られるエリア  
下部温泉郷や日蓮宗総本山として  
知られる身延山久遠寺がある



さくらんぼ



身延山久遠寺

### 甲府・昇仙峡エリア

歴史の古い温泉郷や国の特別名勝に  
指定されている昇仙峡があるエリア



武田神社



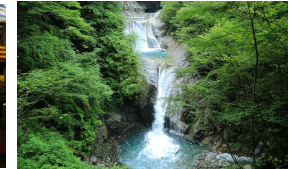
昇仙峡

### 石和・勝沼・ 西沢渓谷エリア

石和温泉や国内屈指の渓谷美を  
誇る西沢渓谷があるエリア  
フルーツ狩りやワイナリーを  
楽しむことができる



甲州ワイン



西沢渓谷

### 大月・都留エリア

東京都などに水を供給して  
いる自然豊かなエリア  
リニア実験線もこのエリア  
にある



リニア見学センター

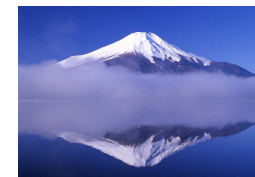


猿橋

### 富士山・富士五湖 エリア

富士山と富士五湖のある  
全国有数のリゾート地

富士山



山中湖に映る  
逆さ富士



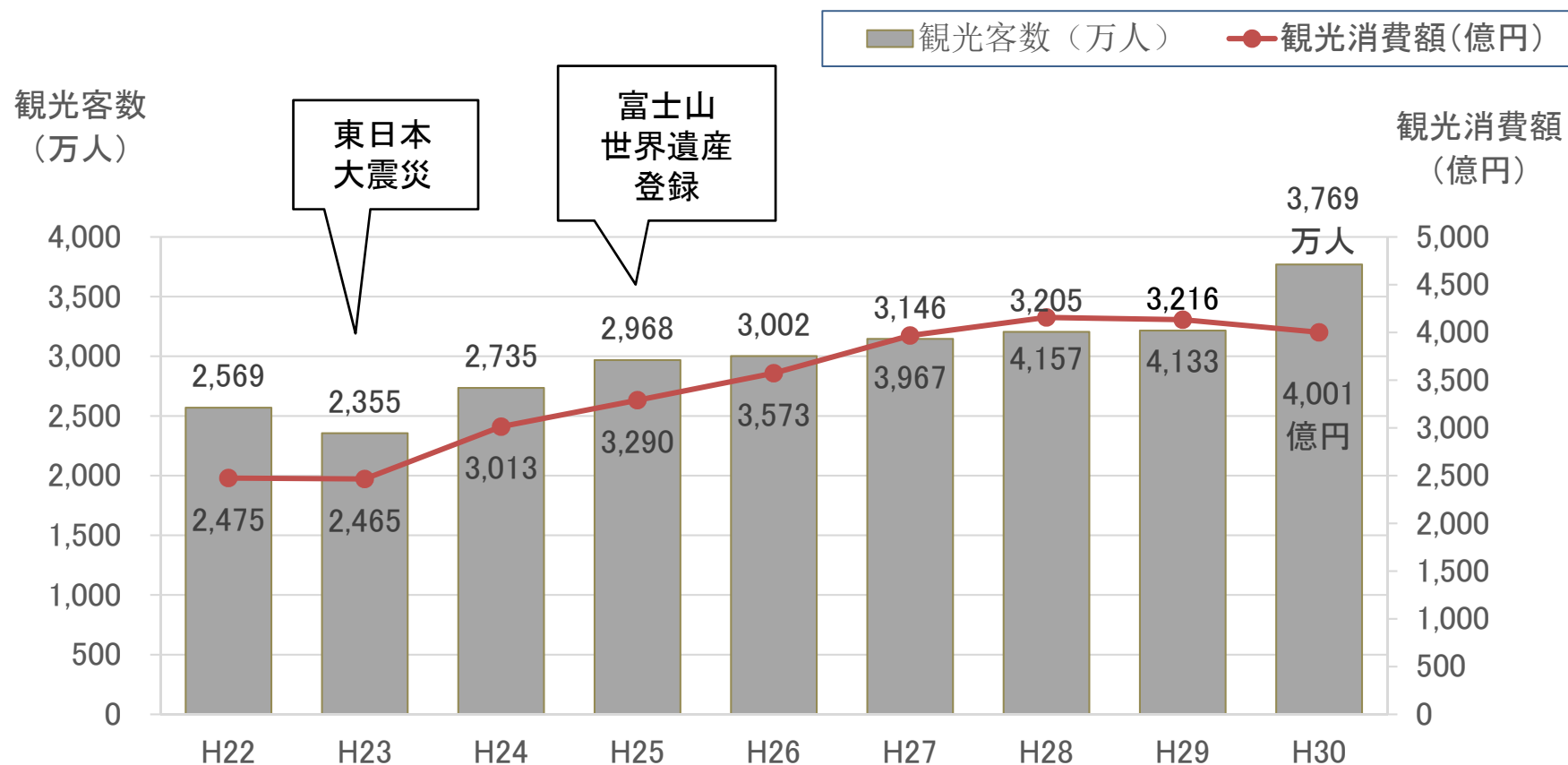
新倉山浅間公園



## 山梨の観光②

### 観光入込客数と観光消費額の推移

平成30年の県内の観光客数は、前年に比べて17.2%増え、現在の調査基準となった平成23年以降で最高となった。一方、平成30年の観光消費額は、前年に比べ3.2%減と2年連続の減少となった。

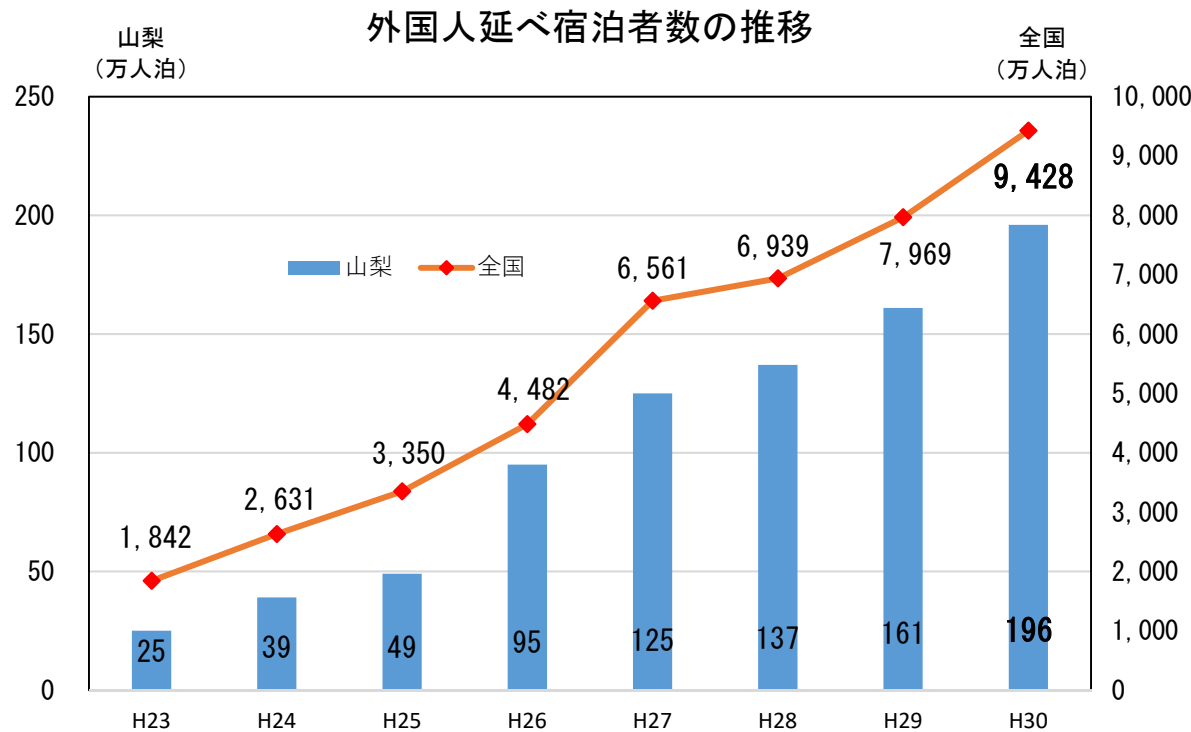


出典：H30山梨県観光入込客統計調査報告書

# 山梨の観光③

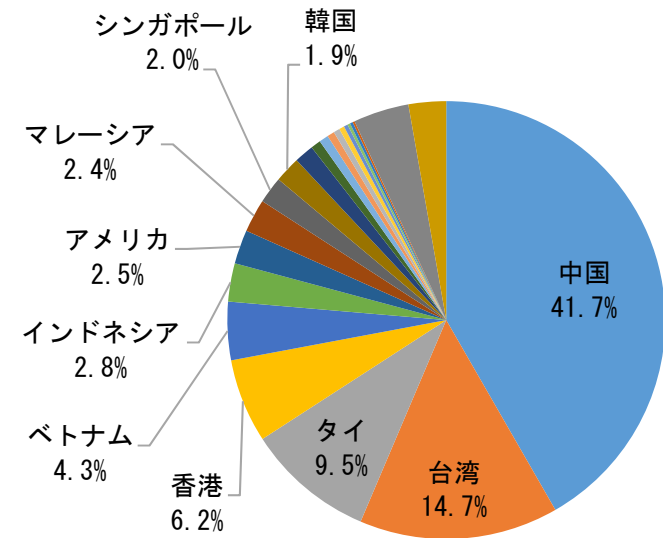
## 外国人延べ宿泊者数の推移と割合

平成30年の外国人延べ宿泊者数は、前年と比較して約35万人、約21.7%増の約196万人となった。国籍別構成としては、前年同様に、第1位が中国（41.7%）、第2位が台湾（14.7%）、第3位がタイ（9.5%）となり、上位3カ国で62.6%を占めたものの、その割合は昨年の68.3%から微減し、代わってベトナム等からの宿泊者数が増加するなど、国籍の多様化の動きが見られる。



### 外国人宿泊者の国籍別割合 (H30)

※従業者数10人以上の宿泊施設の集計

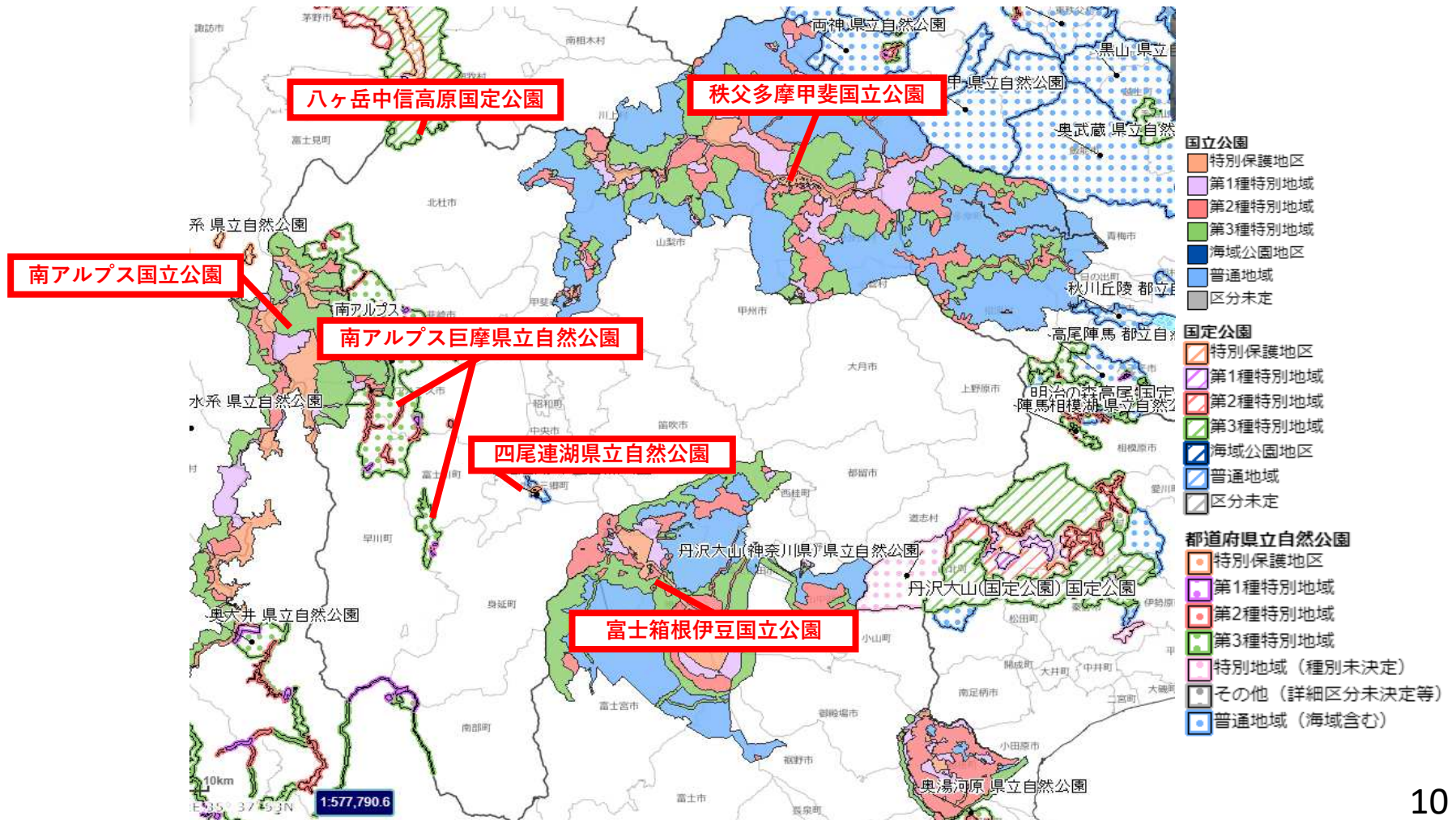


出典：観光庁宿泊旅行統計調査結果

# 山梨県の観光④

## 自然公園

本県における自然公園の面積は県土の27.1%を占めているとともに、平成25年6月に富士山が世界文化遺産に登録され、平成26年6月に南アルプス、令和元年6月に甲武信が、それぞれユネスコエコパーク（生物源保存地域）に登録されるなど、首都圏近郊にありながら、美しい自然に恵まれ、生物多様性に富む、貴重な生態系が広く保全されている。



# リニア中央新幹線と幹線道路



# 県内交通ネットワークの整備

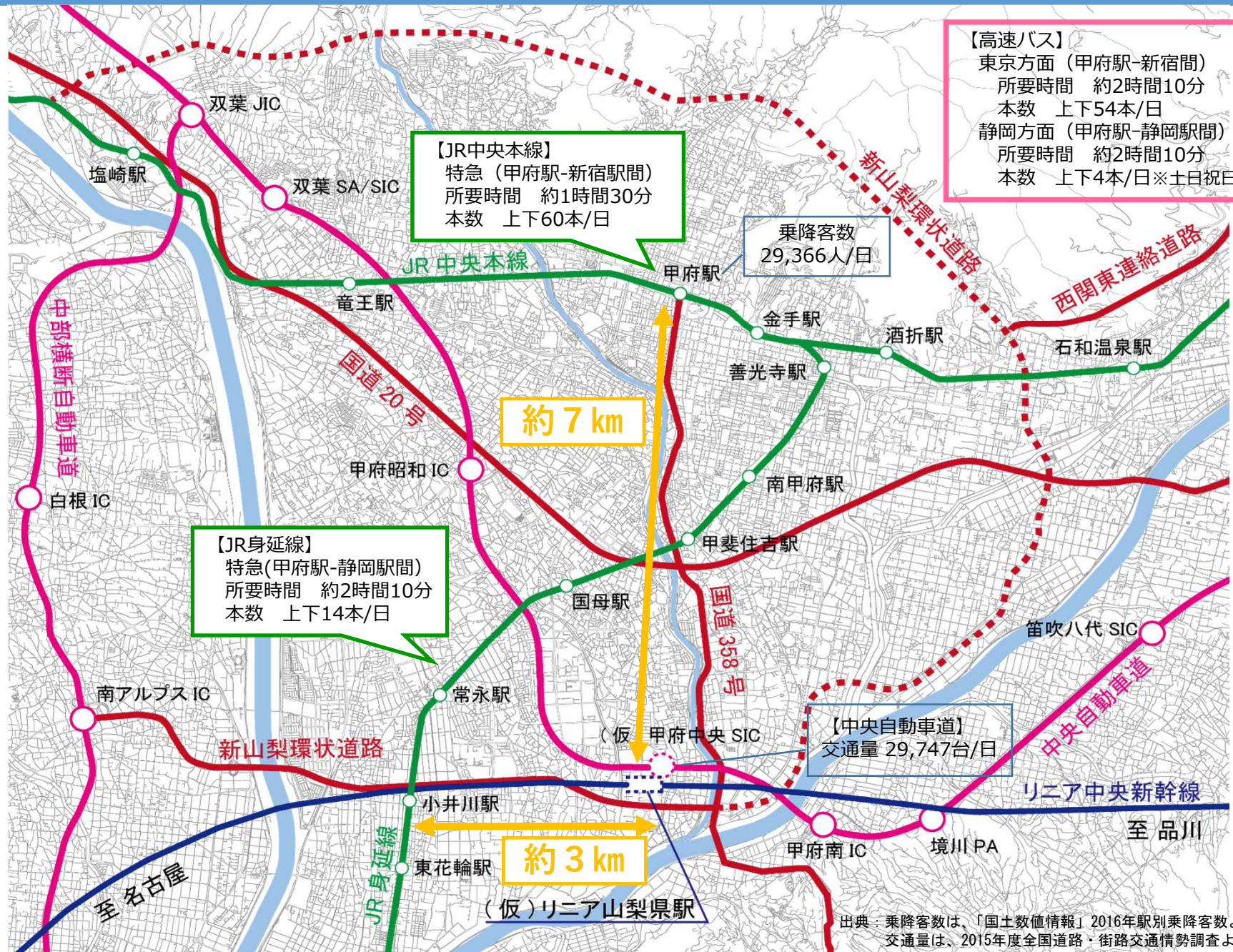
## リニア駅から30分以内にアクセスできる圏域



- 主要幹線道路等の整備によるリニア駅30分アクセス圏域の拡大  
(目標:人口カバー率72.5%)
- リニア駅と甲府駅を結ぶ必要な道路の整備と速達性・定時性・利便性等を備えた交通システムの構築
- 県内バス交通ネットワークの再編・整備

リニア開業効果を  
県内全域で最大限享受

# リニア駅計画地の位置関係



【高速バス】  
 東京方面 (甲府駅-新宿間)  
 所要時間 約2時間10分  
 本数 上下54本/日  
 静岡方面 (甲府駅-静岡駅間)  
 所要時間 約2時間10分  
 本数 上下4本/日※土日祝日のみ

【JR中央本線】  
 特急 (甲府駅-新宿駅間)  
 所要時間 約1時間30分  
 本数 上下60本/日

【JR身延線】  
 特急(甲府駅-静岡駅間)  
 所要時間 約2時間10分  
 本数 上下14本/日

【中央自動車道】  
 交通量 29,747台/日

約 7 km

約 3 km

出典：乗降客数は、「国土数値情報」2016年駅別乗降客数より  
 交通量は、2015年度全国道路・街路交通情勢調査より

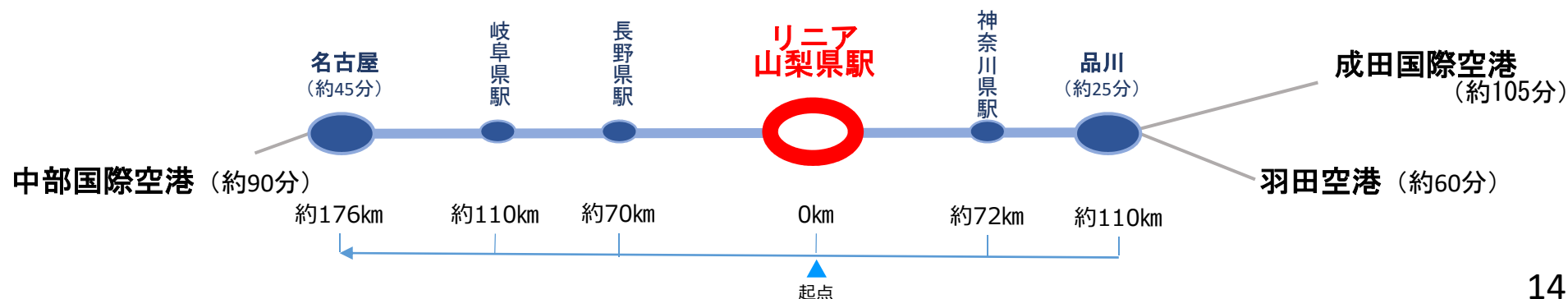
# リニア沿線における比較①

## 各リニア駅の情報

	名古屋駅	岐阜県駅	長野県駅	山梨県駅	神奈川県駅	品川駅
駅所在地	名古屋市	中津川市	飯田市	甲府市	相模原市	港区
最寄り既存駅との距離	名古屋駅 (－)	美乃坂本駅 (約0.2km)	※飯田線乗換新駅 (約0.3km)	小井川駅 (約3.0km)	橋本駅 (約0.2km)	品川駅 (－)
駅タイプ	ターミナル駅 (地下)	中間駅 (地上)	中間駅 (地上)	中間駅 (地上)	中間駅 (地下)	ターミナル駅 (地下)
最寄りICとの直線距離	名古屋高速名駅入口 (0.5km)	中央道中津川IC (3.5km)	中央道(仮称)座光寺スマートIC (2.0km)	中央道(仮称)甲府中央スマートIC (駅直結)	圏央道相模原IC (4.8km)	首都高芝浦出入口 (2.0km)
品川駅からの所要時間	約40分 (直行タイプ)	約60分 (各駅タイプ)	約45分 (各駅タイプ)	約25分 (各駅タイプ)	約10分 (各駅タイプ)	－
名古屋駅からの所要時間	－	約15分 (各駅タイプ)	約25分 (各駅タイプ)	約45分 (各駅タイプ)	約60分 (各駅タイプ)	約40分 (直行タイプ)

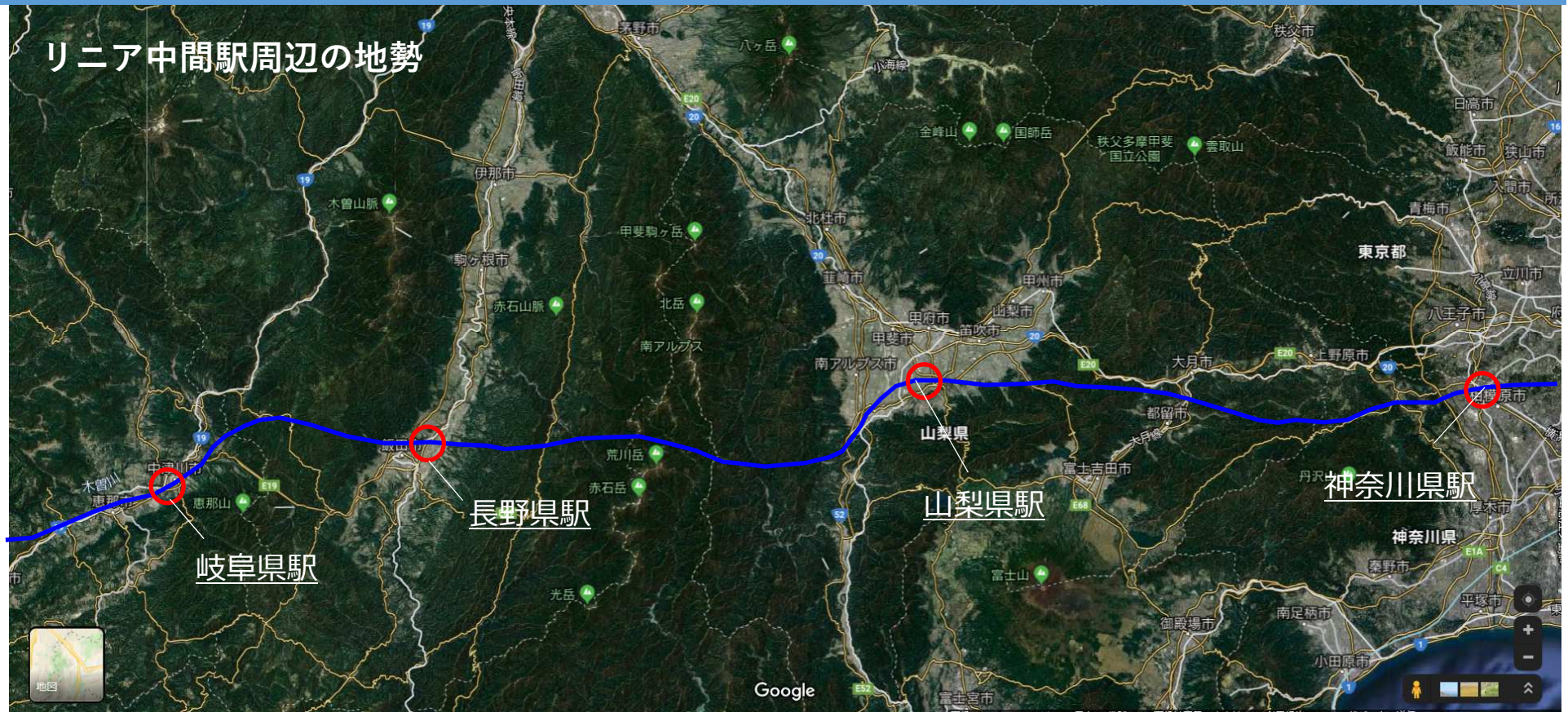
※ 現在、リニア長野県駅の近接地へJR飯田線乗換新駅の設置に向けた検討が進められている。

出典：所要時間はJR東海公表資料より。距離については地図上で実測。



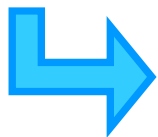
# リニア沿線における比較②

## リニア中間駅周辺の地勢



(単位：%) 出典：GoogleMAP

### 用途別土地利用比率 (各リニア駅から20km圏)



駅名	農用地	建物用地※	森林	その他計
神奈川県駅	6.9	43.5	35.4	14.2
山梨県駅	18.5	13.0	62.2	6.3
長野県駅	12.3	4.1	80.7	2.9
岐阜県駅	10.7	3.9	81.8	3.6

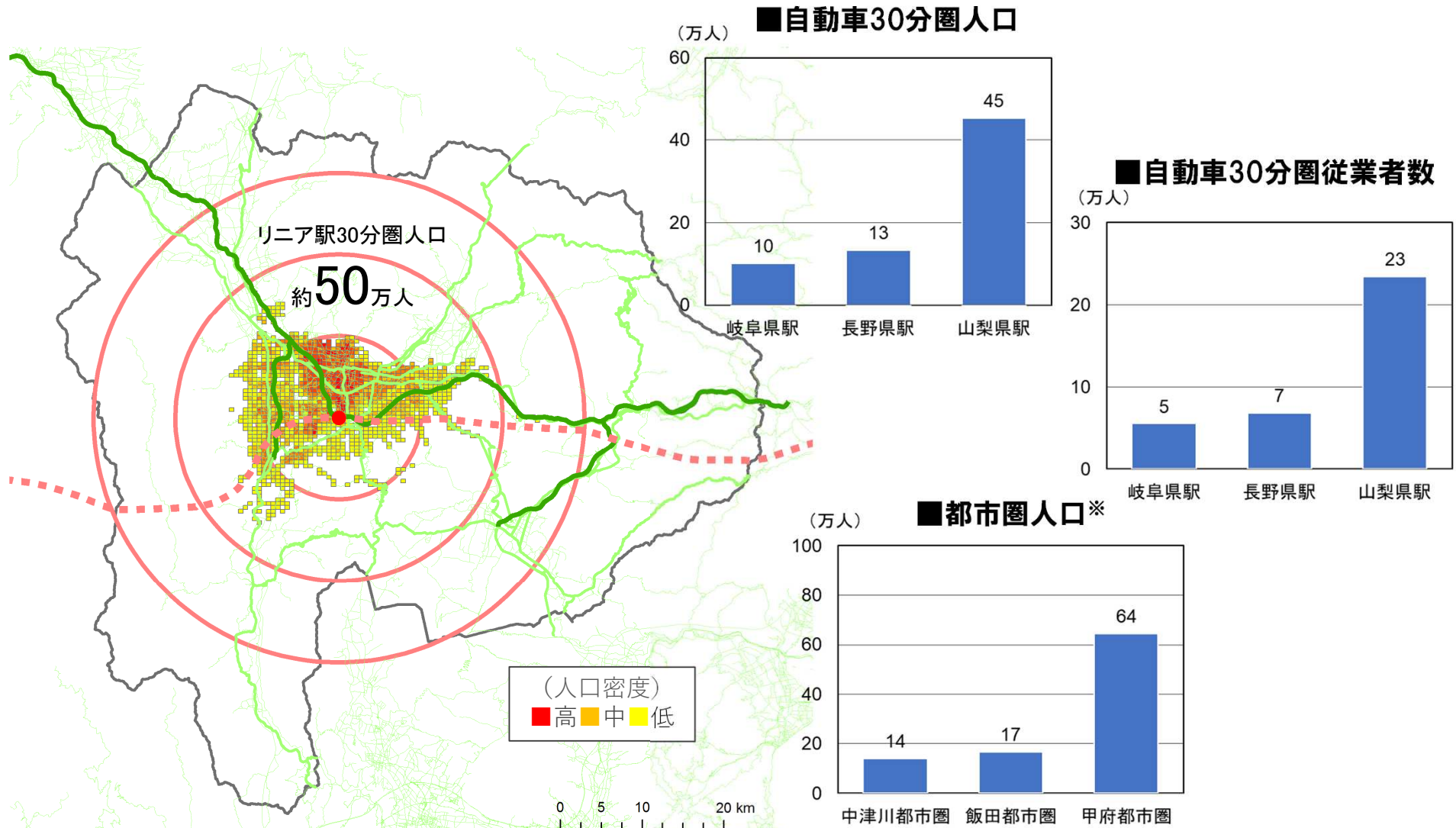
※ 建物用地：住宅地・市街地等で建物が密集しているところ

出典：国土数値情報H28より作成



# リニア沿線における比較③

## リニア駅周辺の人口分布（山梨・長野・岐阜）



出典：総務省「平成27年国勢調査」、総務省「H26経済センサス」  
 ※都市圏人口は通勤通学率5%に含まれる市町村の合計

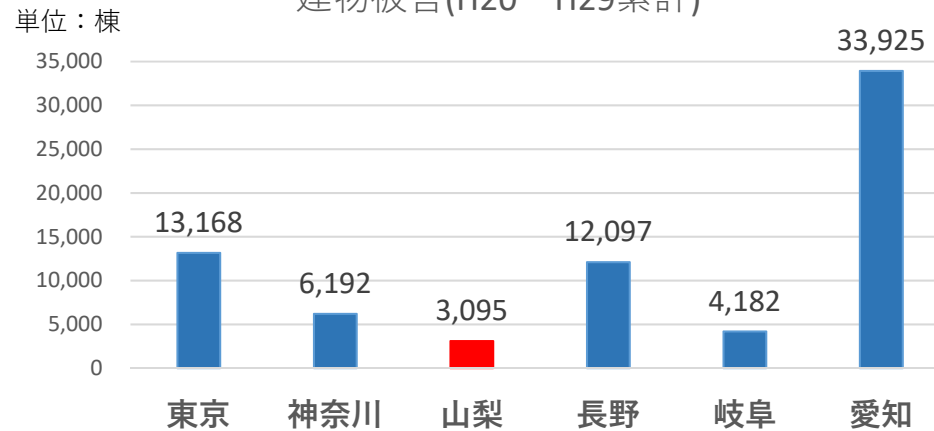
# リニア沿線における比較④

## 過去の災害発生状況

- 近年においては大規模災害に見舞われていない

自然災害による都道府県別被害状況

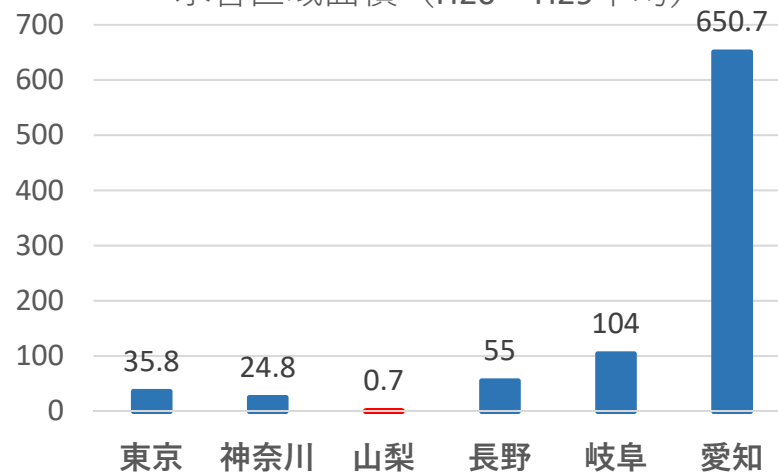
建物被害(H20～H29累計)



出典：消防白書[総務省消防庁]

単位：ha

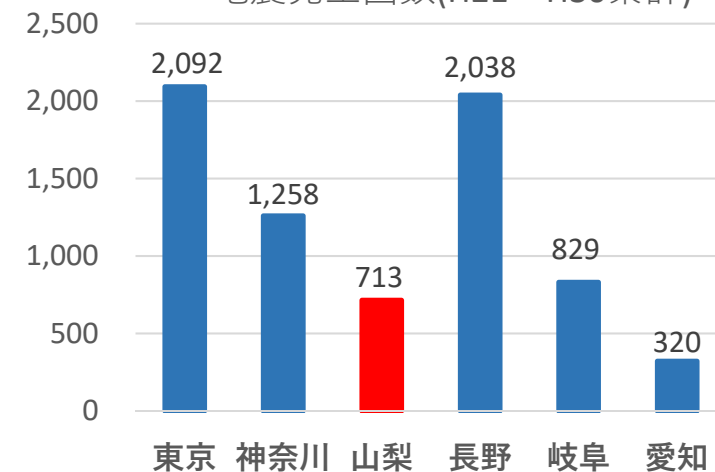
水害区域面積 (H20～H29平均)



出典：水害統計調査[国土交通省]

単位：回

地震発生回数(H21～H30累計)

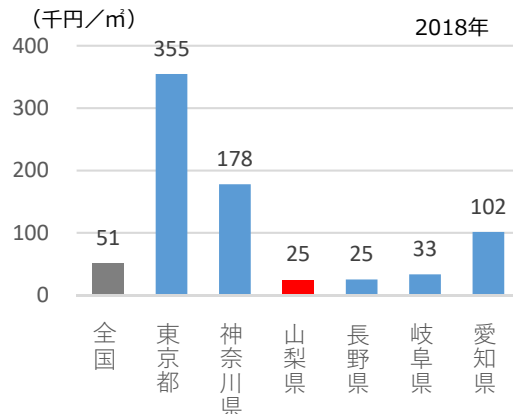


出典：震度1以上の有感地震発生回数[気象庁データベース]

# 参考データ（立地・土地）

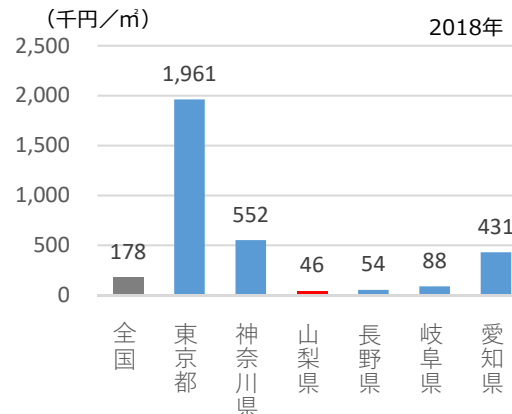
山梨県は全国・沿線地域と比較して、地価が安い。  
 一方、耕作放棄地面積率や空家率は高い。  
 県民一人当たり都市公園面積は全国を下回る。

## 【住宅地平均価格】



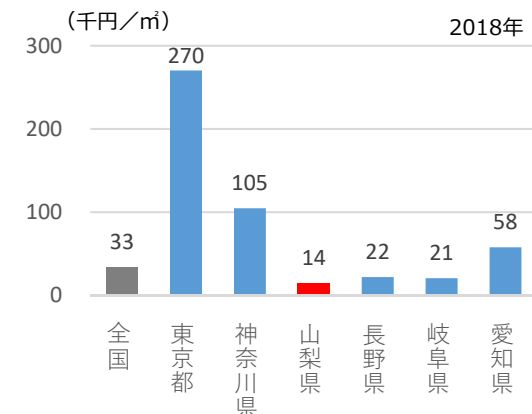
出典：国土交通省「都道府県地価調査」

## 【商業地平均価格】



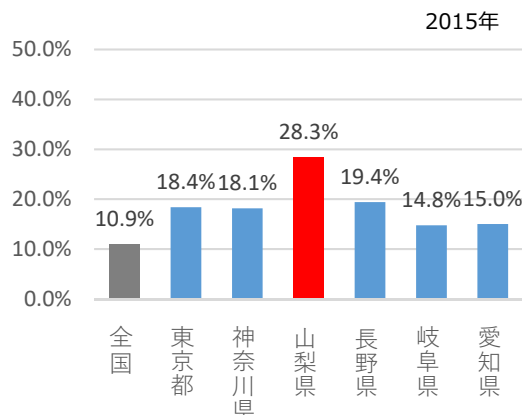
出典：国土交通省「都道府県地価調査」

## 【工業地平均価格】



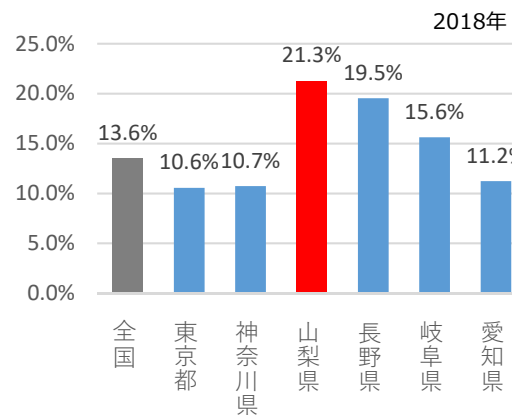
出典：国土交通省「都道府県地価調査」

## 【耕作放棄地面積率】



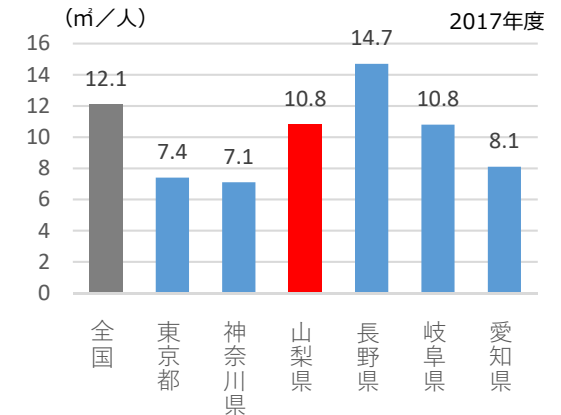
出典：農林水産省「農林業センサス」

## 【空き家率】



出典：総務省「住宅・土地統計調査」

## 【県民一人当たり都市公園面積】

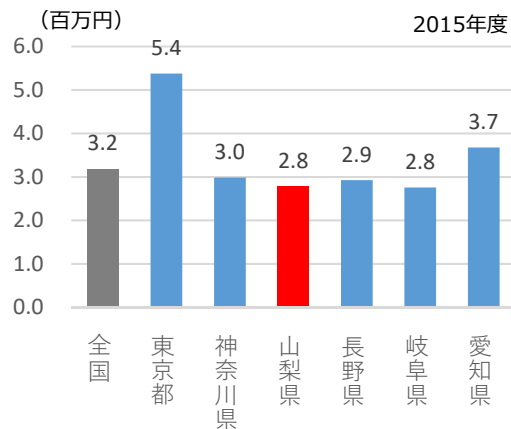


出典：国土交通省「都市公園データベース」  
 ※政令市分は含まない。全国は都道府県計

# 参考データ（雇用・所得）

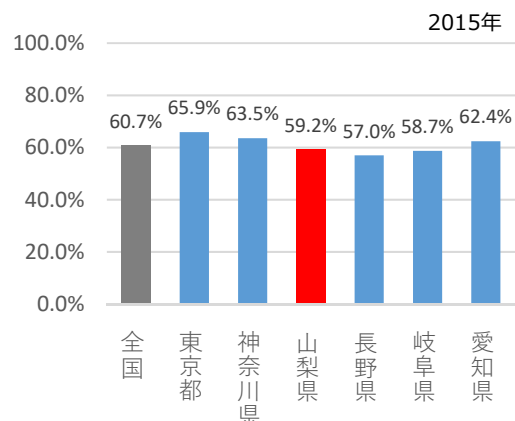
山梨県の一人当たり県民所得、生産年齢人口比率、有効求人倍率、最低賃金ともに、全国を下回る。  
完全失業率、非正規雇用率は全国平均よりも高い。

### 【一人当たり県民所得】



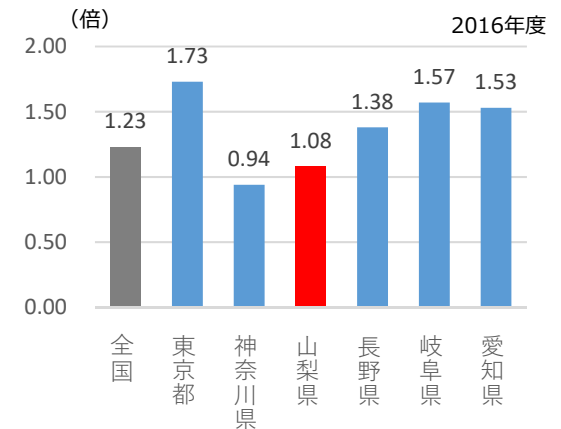
出典：内閣府「県民経済計算」

### 【生産年齢人口比率】



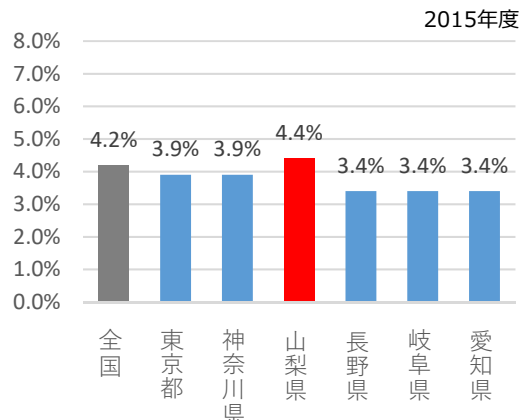
出典：総務省「国勢調査」

### 【有効求人倍率】



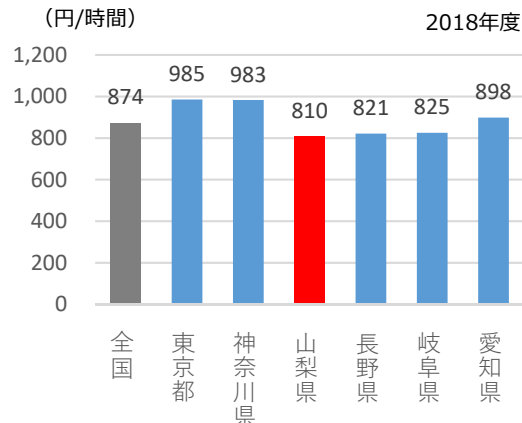
出典：総務省「都道府県データ社会生活統計指標」

### 【完全失業率】



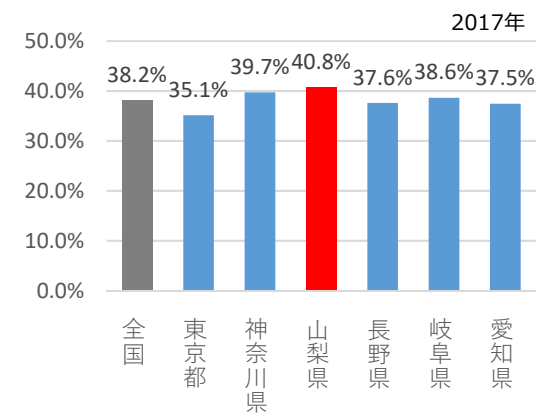
出典：総務省「都道府県データ社会生活統計指標」

### 【最低賃金】



出典：厚生労働省「地域別最低賃金改定状況」

### 【非正規雇用率】

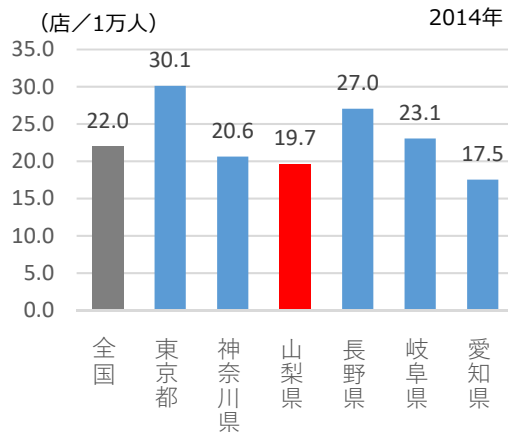


出典：総務省「就業構造基本調査」

# 参考データ（利便性・移動手段）

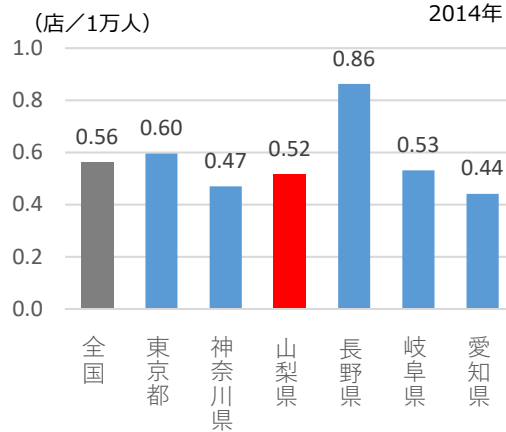
山梨県の人口当たり小売店数・大規模小売店数は全国平均をやや下回る。  
 自家用車世帯当たり普及台数は相対的に高く、公共交通利用率は相対的に低い。  
 通勤・通学時間は相対的に短い。

### 【人口当たり小売店数】



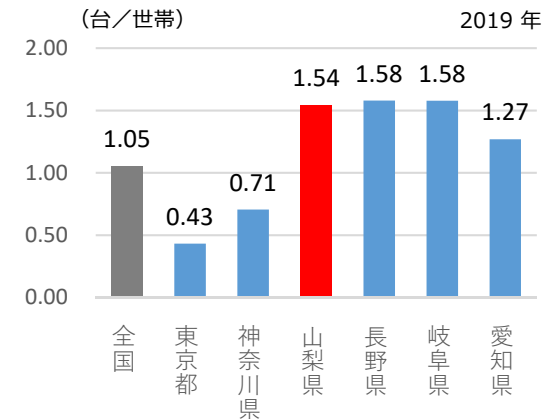
出典：経済産業省「商業統計」

### 【人口当たり大規模小売店数】



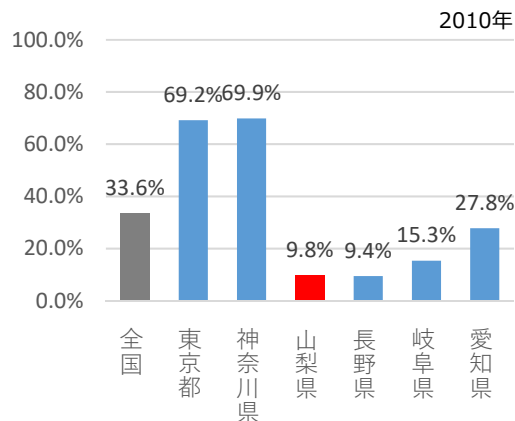
出典：経済産業省「商業統計」

### 【自家用車世帯当たり普及台数】



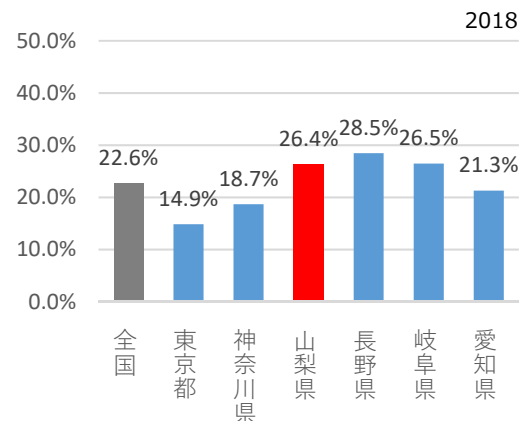
出典：（一般）自動車検査登録情報協会

### 【公共交通利用率】



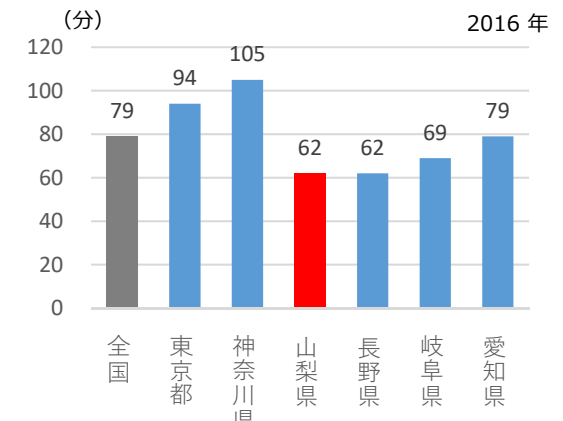
出典：総務省「国勢調査」

### 【運転免許証保有者高齢者割合】



出典：警察庁「運転免許統計」※高齢者：65歳以上

### 【通勤・通学時間】

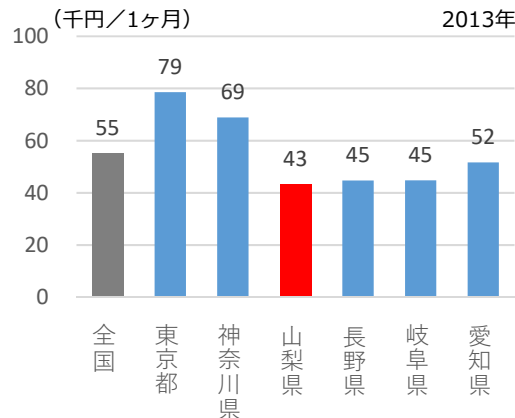


出典：総務省「平成28年社会生活基本調査生活時間-地域(調査票A)」

# 参考データ（居住・物価）

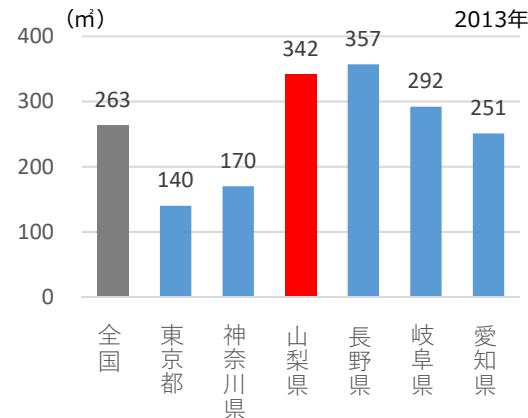
山梨県は1ヶ月あたり家賃・間代は安く、敷地面積は広い。  
物価地域差指数をみると、総合は全国を下回る。特に、住居、教育は全国を下回り、被服及び履き物は全国を上回る。

## 【1ヶ月あたり家賃・間代】



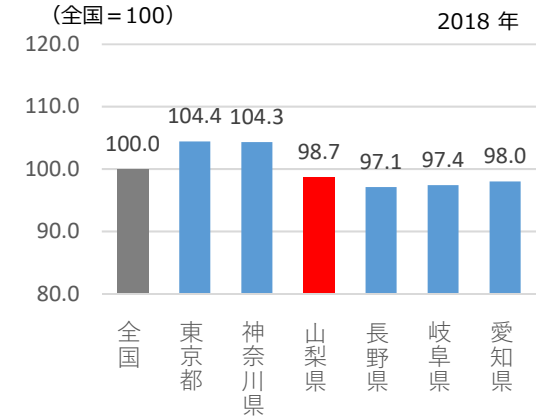
出典：総務省「住宅・土地統計調査」

## 【1住宅あたりの敷地面積】



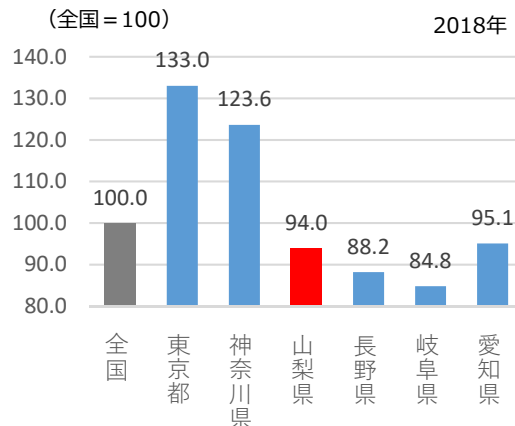
出典：総務省「住宅・土地統計調査」

## 【物価地域差指数（総合）】



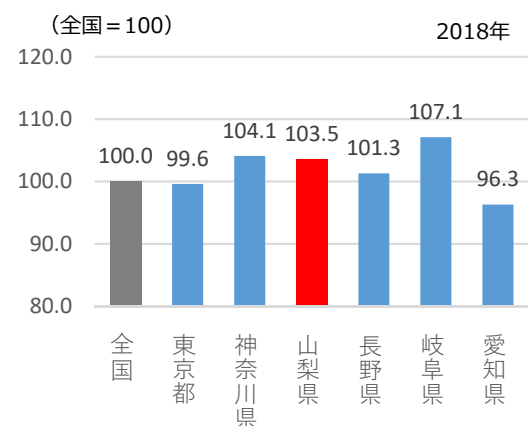
出典：総務省「小売物価統計調査」

## 【物価地域差指数（住居）】



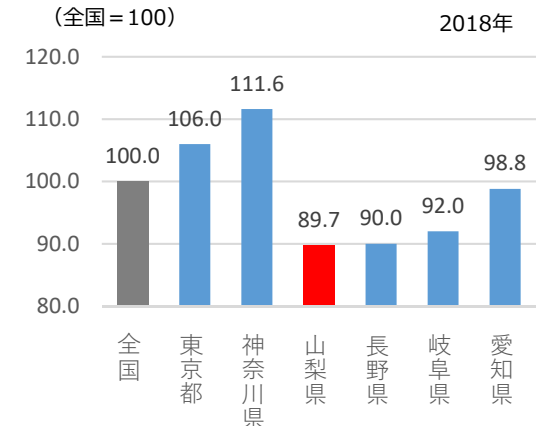
出典：総務省「小売物価統計調査」

## 【物価地域差指数（被服及び履物）】



出典：総務省「小売物価統計調査」

## 【物価地域差指数（教育）】

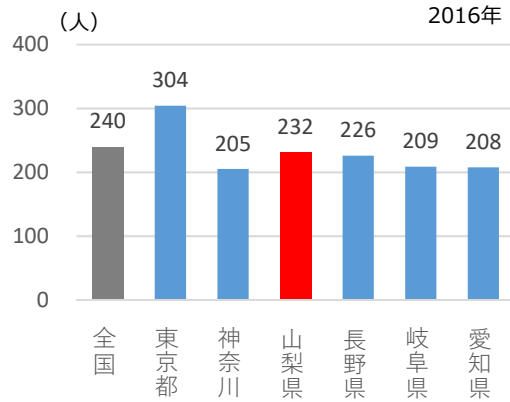


出典：総務省「小売物価統計調査」

# 参考データ（健康・教育）

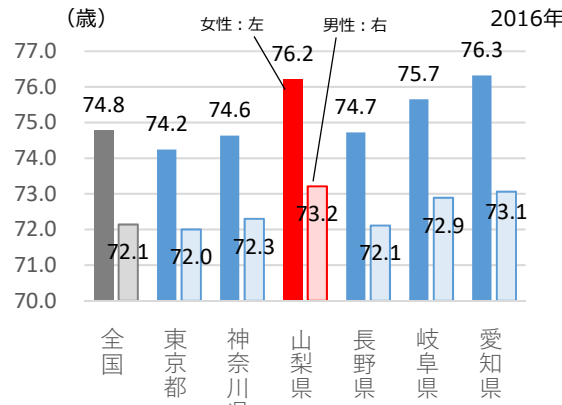
山梨県の10万人当たりの医師数、要介護認定割合は全国を下回り、健康寿命は全国を上回る。  
 大学等進学率、100万人あたり図書館数は全国を上回る。待機児童数は0人。

## 【10万人あたり医師数】



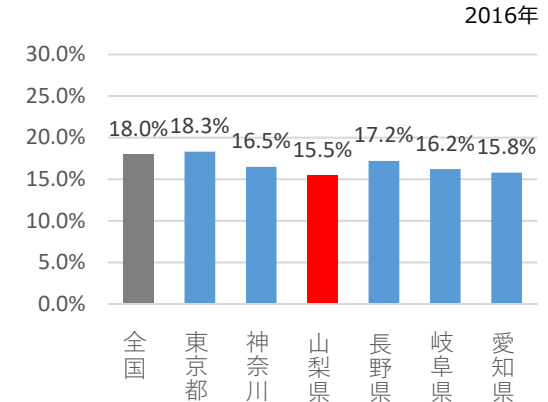
出典：厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」

## 【健康寿命】



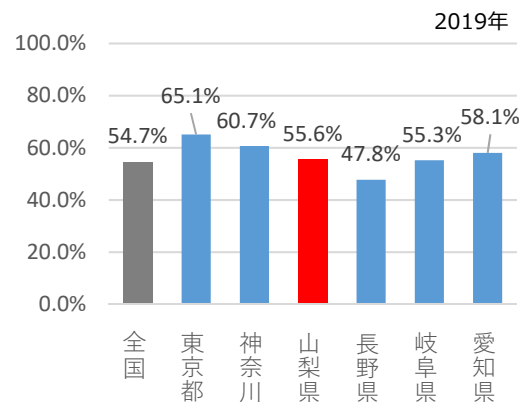
出典：厚生労働科学研究「健康寿命の全国推移の算定・評価に関する研究」

## 【要介護認定割合】



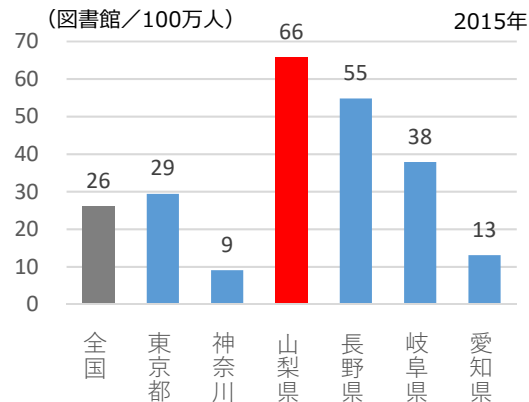
出典：厚生労働省「平成28年度介護保険事業状況報告（年報）」

## 【大学等進学率】



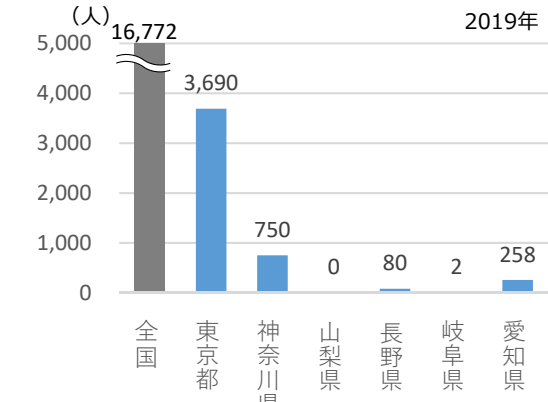
出典：文部科学省「学校基本調査」

## 【100万人あたり図書館数】



出典：文部科学省「社会教育調査」

## 【待機児童数】



出典：厚生労働省「保育所等関連状況取りまとめ(平成31年4月1日)及び「子育て安心プラン」集計結果を公表